



# 物産展中止と飲食店舗閉店で事業継続の危機に直面 道の駅るもいチャレンジショップ出店で経営再生を支援

支援企業 北海やん衆 代表 工藤 博仁 氏

## INTERVIEW

物産展中止と飲食店舗閉店で  
事業継続の危機に直面  
道の駅るもいチャレンジショップ出店で  
経営再生を支援

北海やん衆

北海やん衆様のインタビュー動画は  
下記QRコードからご覧ください。

ショート動画

## 支援企業の声（相談の経緯）

### 物産展中止・飲食店舗閉店で事業継続の危機に直面

2001年から夜の飲食店を経営していました。店舗は40名ほどが収容でき二次会等、団体・グループのお客様にご利用いただきました。また、平成30年頃からは全国で開催される北海道物産展に出店し、留萌産のほたてを使った「ほたてめし」や大ぶりな「いか」を使った「太っ腹いかめし」を販売していました。しかしながら、2019年頃から新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言や外出制限などの影響で、軒並み全国の北海道物産展は中止になった他、これまで二次会で利用頂いていた団体客の利用も0になるなど、飲食店舗の経営見通しが立たず閉店することになりました。

何も収入が無い状態が続きましたが、留萌観光協会様から観光地の「千望台」にあるカフェ経営のお話をいただき、ハートランドカフェをオープンしました。実家がウニ漁を行っていたこともあり、朝とれたての新鮮なウニ丼などを提供していますが、カフェの営業期間は6月下旬～9月上旬までの約3か月と短く、収入が不安定でしたので、1年中営業できるお店を経営したいと考えていました。そんな時に、道の駅るもいのチャレンジショップ出店募集がありましたので応募しました。ただ、チャレンジショップ開業に向けて、何から始めたら良いのか分からず留萌商工会議所に相談しました。



千望台のハートランドカフェ

### ～マル経資金による円滑な資金調達～

チャレンジショップの出店には設備費用など約300万円が必要でした。ただ、コロナ禍で経営環境が悪化し飲食店舗を閉店するなど、収入の無い状態が続いたため、資金調達は大きな課題でした。商工会議所の経営指導員の方からは商工会議所が推薦を行う日本政策金融公庫のマル経資金を活用してはと提案をいただき、一つ目の課題である資金調達の課題をクリアすることができました。



朝とれた新鮮なウニ丼

### ～小規模事業者持続化補助金の申請～

事業が軌道に乗るまではできるだけ自己資金を流出しない方が良いとアドバイスをいただき、販路開拓で使える国の中規模事業者持続化補助金を提案してもらいました。ただ、初めての補助金申請ということもあり、自分の取り組みみたい事業を頭ではイメージできていましたが計画書にまとめる事ができませんでした。綺麗な計画書を書かなくても大丈夫ですとアドバイスを頂いたので、まずは箇条書きにして見て頂きました。経営指導員の方からは事業内容の他に、これまでの経験や商品などについても細かく質問されたのでお話をさせて頂くと、私がうまく書くことが出来なかった部分を書面にまとめてくれました。そのようなやり取りを繰り返していく内に、少しずつ頭でイメージしていたものが計画書になっていきました。苦労はしましたが事業計画書が完成して補助金の採択を受ける事ができました。

## ～お店のオープンから現在の経営状況について～

令和5年のゴールデンウィークから無事にお店をオープンすることができました。大ぶりな「いか」を使った「太っ腹いかめし」の他、浜の母ちゃん直伝の帆立出汁を使った「ほたてめし」などを販売しています。経営指導員には逐一お店の状況について伝えていたのですが、順調に売上が伸びてますと伝えると、「どうして売上が伸びているんですか？」「どんな人が来店されてますか？」など色々な質問を受けました。ただ、そういう記録をつけていなかったので経営指導員からは、顧客情報や売上状況、商品の売れ残りや不足した理由などを小まめに「経営ノート」にまとめておくように提案をいただきました。「経営ノート」をつけるようになると、お店の状況がよりわかりやすく見えるようになり、商品の売れ残りが減少したり、繁忙期や閑散期、季節のイベント時などに準備する商品の数量などもわかるようになりましたので経営に役立っています。また、リピーターも増えた結果、以前に全国の北海道物産展などに出店していた時よりも現在の売上の方が高くなりました。

## ～当所の経営支援について～

商工会議所に相談したことで補助金の事も知ることが出来ましたし、補助金申請の時も1~10まで丁寧に教えてもらいました。苦手な分野についてもサポートしていただいたので新しい事業でしたがスムーズに進めることができました。商工会議所に相談していなかったらお店をオープン出来なかっただと思います。私のように経営に困っている人がいたら商工会議所に相談するよう薦めてあげたいと思いました。また、北海道最大級のビジネスイベント「北海道ビジネスEXPO」にも出展させていただき、商品のブラッシュアップや商談につながるお話の機会も得られました。何とか経営も上手く行きましたし、相談をしてみて商工会議所がこの地域にとって、大きな役割を果たしていると強く感じました。



第39回北海道ビジネスEXPOに初出展

## 商品に関するお問い合わせ・物産展出店のご依頼は

ねじり鉢巻 太っ腹  
**北海やん衆**

TEL:090-4876-7210 (代表:工藤博仁)  
北海道留萌市船場町2丁目114



Instagram



支援担当 経営指導員より

ご相談を受ける中で、飲食店の閉店や北海道物産展の中止といった厳しい経営環境の中でも、前向きに新しい事業を展開したいという強い気持ちを感じました。初めての補助金申請で事業計画書の作成など、慣れない事にもチャレンジしていただきましたが、対話をさせていただくと色々な考え方やこれから先の事などもしっかりとと考えられていました。無事にお店がオープンしましたが、これまでの経験がしっかりと現在の事業にも活かされていると感じています。今後はふるさと納税など新たな販路の開拓にも取り組みたいと聞いていますので、当所としても引き続き伴走支援に努めてまいります。

信頼され頼られる商工会議所を目指して



留萌商工会議所

留萌商工会議所  
LINE公式  
アカウント ⇒

